

# カキ生育情報

千葉県  
平成26年10月号

## 平成26年9月の気象

平成26年9月の半旬別の気象を表1に示した。平均気温は、第6半旬を除く第1～第5半旬で平年を下回った。月平均は21.7℃で、平年より1.2℃、前年より1.5℃低かった。

降水量は、第2、第4及び第5半旬で平年を下回り、第6半旬には降雨がなかった。月合計は122mmで、平年の54%、前年の66%と少なかった。

日照時間は、第2及び第4半旬を除く4半旬で平年を上回った。月合計は180時間で、平年の123%、前年の96%であった。

本年は、10月7日までに3個の台風が日本列島に上陸した。最近では、10月6日に台風18号が浜松市に上陸し、最大瞬間風速は37.0m/s、5～6日の雨量は154mm(館山測候所)を記録した。

表1 平成26年9月の気象 (暖地園芸研究所)

半旬	気 温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	23.2	24.9	26.8	34	26	32	34	31	37
2	22.4	24.4	23.9	23	40	9	20	28	26
3	21.4	23.8	25.3	43	24	44	36	25	26
4	20.7	22.8	21.8	2	43	10	16	22	45
5	21.1	21.4	22.5	20	51	92	34	20	24
6	21.2	21.2	19.1	0	51	0	41	20	29
平均/計	21.7	22.9	23.2	122	227	186	180	146	187

## 果実の発育

9月30日現在のカキの果径を表2に示した。横径は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ7.41cm、7.28cm、「富有」が7.23cmであった。本年の横径は、「西村早生」が平年及び前年より3%程度小さかったが、「松本早生富有」及び「富有」が平年よりそれぞれ2%、3%程度大きく、前年よりそれぞれ5%、4%程度大きかった。

縦径は、「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ5.50cm、5.23cm、「富有」が5.28cmであった。本年の縦径は、「西村早生」が平年並み、「松本早生富有」が平年より4%程度大きく、「富有」が平年より1%程度小さかった。また、3品種共に前年より1～3%程度大きかった。

果形指数は、「西村早生」が2地区の平均でみると1.35、2地区の平均でみた「松本早生富有」が1.39、「富有」が1.40であった。本年の果形指数は、「西村早生」及び「松本早生富有」では平年より小さく、やや縦長の傾向であり、「富有」では平年より大きく、やや横長の

傾向であった。

暖地園芸研究所では、「西村早生」が平年より2日早い9月16日に収穫が始まった。「松本早生富有」及び「富有」は9月下旬から着色が始まっている。虫害では、果樹カメムシ類の発生が多くみられ、被害果は前年よりかなり多い。病害では炭疽病の発生がみられる。

表2 果実の発育（9月30日の果径）

品 種	調 査 地	横 径 (cm)			縦 径 (cm)			果形指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
西 村 早 生	いすみ市	7.74	7.60	7.79	5.89	5.48	5.52	1.31	1.39	1.41
	暖地園研	7.08	7.71	7.53	5.11	5.48	5.37	1.39	1.41	1.40
	平 均	7.41	7.66	7.66	5.50	5.48	5.45	1.35	1.40	1.41
松本早生富有	市原市	6.93	7.05	6.77	5.18	4.83	5.17	1.34	1.46	1.32
	暖地園研	7.62	7.28	7.13	5.28	5.25	5.17	1.44	1.39	1.38
	平 均	7.28	7.17	6.95	5.23	5.04	5.17	1.39	1.43	1.35
富 有	暖地園研	7.23	7.04	6.93	5.28	5.35	5.14	1.40	1.32	1.35

果形指数：横径／縦径

平年：暖地園研は1990年～2013年の平均、いすみ市、市原市は1998年～2013年の平均

## 10月の作業

### 収 穫

中生、晩生種の収穫時期を迎え、収穫が本格化する。カキ本来の味を消費者に提供するためには、早採りを避け、適期収穫を心がける。収穫前にはカラーチャートを用い、適熟の色を必ず確認するとよい。収穫はなるべく果実が乾いた状態で行い、収穫した果実が濡れている場合は必ず風乾する。収穫、選果、調製作業の際には、果実をていねいに扱うことが大切である。選果は厳格に行い、へたすきの程度が大きい果実や傷のある果実は、軟化しやすいので出荷しない。

### 追 肥

貯蔵養分の多少は、翌年の樹の生育と収量を左右する。貯蔵養分を蓄積させるため、礼肥を施す。「松本早生富有」、「次郎」、「富有」などの中晩生品種では、10月中下旬までに速効性肥料を施用する。窒素の分量で、10a当たり2～3kgが適当である。

### 病虫害防除

カキノヘタムシガや枝幹害虫類の発生が多い園では、落葉直後に粗皮削りを行い、中に潜んでいる幼虫を殺す。粗皮削り後は枝幹保護剤を塗布するとよい。害虫の発生が少ない園では、12月以降(休眠期)でよい。これらの防除は、千葉県農作物病虫害雑草防除指針に基づいて行う。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>